



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

予選レポート

2026/7/18 Rd-7 FUJI SPEEDWAY

天候：曇り 気温：25℃ 出走台数：24 台

第6戦予選から1時間半のインターバルの後迎えた第7戦予選。

コースはほぼドライコンディション

第1予選A組の牧野選手は、新品ドライタイヤを装着し、セッション開始1分30秒でコースに向かった。ウォームアップ周回中の最終コーナー立ち上がりで1台がスピン。赤旗中断となる。予選は3分33秒を残して再開。コースオープンと同時にコースインした牧野選手は、2連続アタックを行い、首位タイムで第2予選に進む。

B組太田選手は、ウォームアップ2周回の後2連続アタックのプランでコースへ。

1回目のアタックでは第3セクターで、2回目は第2セクターでややタイムロスを喫し3番手で第2予選へすすむ。

続く第2予選、5号車と6号車は戦略が分かれる。牧野選手は新品ドライタイヤでコースチェック。ピットインすると再び新品タイヤを装着してコースイン。2アタック目の第2セクターでベストタイムを記録する好走を見せたが、第3セクターで前走車両に追いついてしまいタイムロス。2位となる。

太田選手はセッション残り7分20秒でコースイン。第1予選と同じプランでアタックを行い、第2セクターで自己ベスト更新したが、牧野選手に0.002秒届かず3位で予選を終えた。

5：牧野任祐 選手 予選2位（第1予選A組1位、第2予選2位）

路面コンディションがドライとなったことで本来のバランスを取り戻すことが出来ました。

第1予選は首位通過し、第2予選もいいペースでしたが、第3セクターで先行車に引っかかってしまい大きくタイムロスすることになってしまいました。

第7戦はフロントロウからのスタート、今季初優勝に向けて明日の決勝が楽しみです。

6：太田格之進 選手 予選3位（第1予選B組3位、第2予選3位）

バランス的には苦労した感触でしたが、思ったよりはいい結果だなというのが正直なところ。車のフィーリング的にはトップからやや遅れている印象はありました。

明日の天候は読めませんが、テストでもロングランの感触は良かったので、チームメイトと2台でしっかりと表彰台を獲りたいです。